

## 令和3年度 第3回義務教育学校開校準備委員会【議事要旨】

令和3年12月3日（金）18時～

日野町山村開発センター 研修室

### 1 開 会

（出席者）下村敏彦、安達才智、末次邦彦、渡部紀子、青江邦弘、緒形明朗、遠藤和也、  
長谷川真由美、生田 求、砂流誠吾、長谷部崇樹

（欠席者）伊田忠人、廣瀬俊介

### 2 あいさつ（安達委員長）

### 3 協 議

#### （1）校章の選定について（補作候補の検討）

- ・資料2については、候補作品に修正を加えたもの。右上の校章は「日野高校」の校章。類似校章として比較できるよう、掲載。
- ・色合いは置いておいて、「形」について意見を戴きたいところ。「ひ」と「の」の太さ、3つの杉（ほこすぎ）のバランス、大きさなど。
- ・現段階としては、とりあえず手作業で補作。ある程度形が整ったら（方向が決まったら）きちっとした方法で作成してもらおう。（依頼も視野に入れながら）
- ・全体的に太い三角形だと、どっしりとした力強さを感じる。全体的に細めの三角形だと、デザインとしてすっきりとした感じ。まずは、全体（3つの杉も含めた）の三角形を、どっしりするのかさつきりとするのかという辺りから検討してはどうか。
- ・3つとも（3校とも）同じ杉という感じで、より正三角形に近い形で、どっしりとした感じが良いのかもしれない。

3つとも同じ大きさの杉。より正三角形に近いイメージ。どっしりとした感じ。角の処理を鋭角（「ひ」のカーブをなぞる感じ）に仕上げる。これらを加味したものをさらに補作していく。いくつか候補を提案する。

#### （2）スクールカラーについて

##### 【黒坂小学校】

- ・PTA、職員にアンケートを取って集計。①ネイビー・紺色・青、②エンジ・水色

##### 【学校運営協議会】

- ・①エンジ…昔からの色を継続して…。②青…空と川の色。③緑…ほこすぎ。④水色…日野川の流れ。

##### 【日野中学校（生徒）】

- ・①エンジ…46名中37名。

##### 【日野中学校（教員）】

- ・圧倒的にエンジ（1名以外）

### 【根雨小学校】

- ・以前のアンケートでは、水色、青、グリーン、エンジだったが、最終的に「エンジ」がよいのではという意見にまとまった。
- ・メインカラーを「エンジ」として、ほかの色（候補）も、また別のものや部分で使っても良いのではないだろうか。

スクールカラーについては、基本は「エンジ」として、ほかの色（候補）については、別のものや部分で色を使うときの候補としてその都度検討する。

### （３）制服の選定等（方向性の検討）

- ・業者さんから提供いただいたカタログや資料については参考にしていただきたい。スケジュールとしては、まず業者の選定をしていきたいところ。
- ・後日プレゼンをしていただくことを視野に入れながら、ある程度委員会としての思いや、制服の型（ブレザー・スーツ・セーラー等）、着用学年などの方向性を検討していただきたい。
- ・また、どこかで（ある程度方向を絞った上で）PTA、保護者さんにもサンプルを見ていただく機会を設置するべきかなとも考えている。
- ・男子でも女子でもズボンが履けるものにした方がよいと思う。多様性を認められるよう。従来のセーラー、爪入りは除外してもよいのかなと思う。（ブレザーかスーツか）
- ・日野高校と被らないようなデザインを考えた方がよい。近隣中学校も含め。
- ・保護者の立場としては、「制服」は経済的ではないのかもしれない。成長期に「買い替え」も考えなければならないと思う。できるだけ短い間の着用がよいと思う。例えば、8年生までは私服という考え方もありか…。デザインについては、ブレザー、またはスーツ型がふさわしいと感じる。
- ・江府学園、日南中は来年度から制服が変わる。いずれもブレザー型。色合いは似通ったもの。似たり寄ったりする中、ブレザー型ならば（スーツ型より）多少、学校のカラーも出せるのかなと思う。
- ・価格については、素材によって変わってくる。値を下げようと思えば素材を落とすことで下げることできる。ただ、業者としてはなるべくいいもの（しっかりとしたもの・長く着ることが出来るもの・長持ちするもの）を提供したい思いもあり。

ブレザーという意見が強いが、スーツタイプのプレゼンもお願いしたい。スクールカラーについても業者に伝え、どのように制服に生かしてもらえるかもプレゼンの項目としてお願いする。

※日南や江府、日野高のデザイン（制服）の資料もあれば準備。

- ・江府、日南は価格を下げることも視野に「標準服」という柄もワンポイントも入れないブレザーを採用されたということ。

### （４）校歌（歌詞）の選定について

- ・12番が一番人数が多かった。故郷を思う歌詞。歌詞の引き締めなど。次いで、1、13、7
- ・どこでオリジナリティを出すか。「校訓」。6、12、13、15、16あたり。

- ・ 3、5、7、8、9あたり。日野町の情景が入っているものを選択。大山はやや遠いか…。
- ・ 自然の風景が入っていること。1～3番の段階的な流れで構成。1、14、15、16。
- ・ 日野町の風景、校訓、新しい学校のイメージ。正直なところは、なかなかしっくりこない。どれも。そんな中で一番しっくりくるのが現在の「日野中学校校歌」。米子第一中学校は、校歌の「米子一中」という部分を「東山中学校」に変えたもの。日野学園もそれでできないかとも考えた。今の校歌を歌い継いでいくことはできないかとも考えた。
- ・ 12、13、15。今の小学校1年生から中学校3年生までが歌うことを考えた。難しい言葉が入ったものは除いた。固有の名詞については、黒坂地区、根雨地区のある中で、情景を入れるとなるとどちらか一方の「もの」というわけにはならない。
- ・ 12、13。12については、1番～3番までの歌詞の流れが良いと感じた。13については、2番構成であるところもよいと感じた。
- ・ 今の日野中学校の校歌を見据えて、「校訓」はいいなと思う。「宝仏山」は根雨の子しか知らないのではないか。塔の峰についても…。そうなるに残ってくる場所は12、13あたり。ただ、校訓も、無理やり入れている感もある。日野中の現在の校歌が一番いいという思いもある。江府学園も、江府中の現在の校歌の「江府中」の部分を「江府学園」に変えるとのこと。
- ・ 中学校から見えている「風景」と考えれば、その場所に学校があるという意味合いでも解釈できる。確かに現在の日野中学校の校歌はよいという思いもある。ただ、募集もしていることもある。
- ・ 歌詞を募集した上で、「現在の日野中学校の校歌」も、選択肢として入れてもよいのかどうなのか。
- ・ 公募したが、ふさわしいものがなく、日野中学校の校歌を引き継ぐという意見が強かったのならば、それもアリかとも思う。

改めて6作品+日野中校歌（12、13、15、1、7、16、日野中の校歌）からの検討。本日は持ち帰り、再度各自検討いただき、1作品を選ぶ。現在の日野中学校の校歌を候補として入れるかどうかについても次回確認したいので、「日野中校歌」を選んだ場合は、それ以外の作品からも1作品（第2候補）も選んでおく。選ぶ視点としては、それぞれの視点でよい。本日の「委員からの意見」も参考に…。「歌詞の部分的変更」もあり。

- 作曲についての方向性も検討いただきたい。これまでの委員会の中では、地元の方、業者、専門にされている方などの意見もあり。候補として挙げられている方もあり。
- ・ 地元の方だと、日野町のことも分かっていただけで良いかなとも思う。
- ・ どこかまでは地元の方、途中から業者という方法もありかとも思う。
- ・ AIもありかとも思う。
- ・ 業者さんについては、どんな曲を手掛けているのか。
- 業者さんに依頼するという選択肢もありかなしかという方向性だけでも→次年度予算→その選択肢も残しておく＝一応来年度予算に計上する。
- 地元の方に依頼するならば、候補として挙げられる方は？
- ・ アポのあった業者さんについては、専門のプロの方（契約されている方）があり。鳥取県では、岸本町の町民歌や日吉津村の村民歌など、県内でも多くの歌を手掛けていらっしゃる。

作曲の候補者について、色々な方に「誰かいないか」聞き込み等、情報を集めていただき、再度検討したい。

#### (5) 閉校に向けての案について ※各所属より

- ・中学校 PTA では、記念碑、記念誌などの例も挙げてアンケートを取ってみた。一番多かったのは「執行部一任」。
- ・根雨小は PTA 執行部で協議。方向としては「石碑」にしようかということ。
- ・黒坂小は明日の会である程度方向を出す予定。記念品の配布、記念制作、記念式典という意見はプランとしてあると思う。
- ・単 P の予算を使い切ることがベースにはある。
- ・ある程度揃えたいところもある。
- ・P の予算を使うのであれば、この委員会で検討するのも難しいのではないだろうか。各 P においてその方向について検討をお願いしてはどうか。

この会でアイデアは出してきたが、この先の検討については PTA をお願いしていく。  
(※本委員会では検討できない部分が多い)

- 「閉校の式典」と「開校の式典」については、どの部分で検討するのか。  
→本委員会ではなく、各学校と教育委員会とやりとりでよいのではないか。

#### (6) その他

### 4 その他

#### (1) 次回委員会について

- ・令和4年1月下旬頃を予定。他委員会開催日を考慮の上連絡。制服のプレゼンについても、業者と相談の上、いつごろならできそうかということも踏まえて連絡。

### 5 閉会